

商工会議所活用術

The Chamber of Commerce and Industry Utilization



福井県事業承継・引継ぎ支援センター
小林 悟志



4月1日より事業承継の支援体制が強化されます！

4月1日より事業承継・引継ぎ支援センターに生まれ変わります



3月31日に行われた新センターの開設式

福井商工会議所では平成30年度より「福井県事業引継ぎ支援センター」を開設し、県内企業の事業承継（主に第三者承継案件）に関する相談窓口を開設してきました。

事業承継の問題はこれまで国全体で重要な課題とされつつも、内容が非常にセンシティブなものが多く、相談に二の足を踏むケースが多く見受けられました。また、県内でも相談窓口が二つに分かれており、親族承継や従業員承継に関する相談は、主に「福井県事業承継ネットワーク」で対応するなど、相談者にとっても分かりにくい体制でした。

事業承継の3パターン

従業員承継		親族以外の役員や従業員へ承継する
親族内承継		経営者の子供や親族へ承継する
第三者承継		株式譲渡やM&Aにより他者へ承継する

これを受け、4月1日より「福井県事業引継ぎ支援センター」と「福井県事業承継ネットワーク」が機能統合され、新たに「福井県事業承継・引継ぎ支援センター」として生まれ変わりました。

支援のワンストップ化で事業承継を総合的にサポート

事業承継のパターンは大きく3つに分かれます。全国的に見ると、これまでは親族承継の割合が高かったですが、様々な要因により後継者不在の事業所が増加し、現在は会社の役員や従業員等に承継させたり、株式譲渡等を通じて第三者に承継させる割合が高まっています。

福井県事業承継・引継ぎ支援センターでは、これらの相談にワンストップで対応できる支援体制をとっています。また、県内各地にエリアマネージャーを配置し、事業承継問題を抱える県内企業の掘り起こしを行います。

従業員承継・親族内承継については、従業員承継・親族内承継については、現代代表者と承継予定者の双方から話を伺い、代表権を譲るまでのスケジュール（事業承継計画）の作成を支援いたします。

第三者承継については、「事業を譲りたい企業」「事業を譲り受けた企業」双方からの相談を受け付け、それぞれノンネーム（匿名）でデータベースに登録を行い、互いが提示した条件に一致する企業同士のマッチングをセンタースタッフが橋渡しいたします。相談段階で情報が外に漏れることはありませんので、安心してご相談ください。社員や取引先など関係者に迷惑を掛けないためにも、早めの対策を心掛けましょう。



お問合せ先

福井商工会議所 事業承継引継ぎ支援センター

0776(33)8279